



井町先輩

金子先輩

厄払いの会 平成18年2月25日(土)

2月25日に法華寺において厄払いの会が開催されました。当日はOBの先輩、現役メンバーあわせて30人を超える参加があり、秋田先輩と2名のお坊様によって卒会生をはじめとする30数名の厄を払っていただきました。その後、一清において懇親会を開催いたしました。そこで靖国神社の破魔矢と御札、法華寺の御札、記念品を卒会生にお渡ししました。正月明け位から準備に動き出して、ようやく当日を迎えました。いろいろと至らぬ点もあったと思いますが、前年度事務局長としての最後の仕事にこんなに多くのメンバーに参加していただきまして、感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございました。 2005年事務局長 大島匡史



金子 聖司 先輩

皆さんこんにちは。最近、妙に「ついてる」金子です。卒会して1ヶ月が過ぎました。在籍中はいつも「卒会したらあれをしよう、これもしてやろう」と思っていました。この1ヶ月間何もできていません。結局、「JCがあるからできなかったんじゃないかな」と悟りました。こういうことが気付けるのも「ついてるんだなあ」と思います。先日、県外に仕事で行き、商談で初めて会ったご年配の男性がJCOBの方でした。大変話が弾みました。もちろんビジネスチャンスに繋がりました。これもJCをしてきて良かったなあ、「ついてるなあ」と感じます。仕事一本だと少し何か「もやもや」したものがありません。私、金子にとってJCは「転換」や「他の見方」ができて、ちょっとした事の解消のできる場所だったのかもしれない。「ついてるんだなあ」と思っています。仕事と家庭とJCと頑張っている皆さん、(特に入会間もない皆さん)是非JCを活かしてみてください。いくどとなく、きつと得るものがあるはず。特に少し無理してでも、懇親会や二次会はやっぱりいいですね。だからといって無茶はしないように。美容と健康につきましては、遠慮なく相談してみてください。(ちょっと宣伝、笑)



05 卒会生より一言

宮本 直治 先輩



GOOD EVENING EVERY BODDY!! FEEL FINE?

めつきり電話も、お誘いも少なくなり、ちょい寂しい宮本直治でございます。在籍期間は、6年間でしたが、今思えば本当に短期間だったような気がいたします。まずもって無事卒会出来たのも、皆様と諸先輩方の支えがあったからだと思えます。感謝・感謝であります。そろそろ、事業系委員会では、生みの苦楽を味わっている時期かなと思えますが、JCの事業で結果を求められるのは当然ですが、それ以上に大事なものは、そのプロセスにあると思えます。人、各々のポテンシャル・モチベーションは違うけど、限られた時期に真剣に議論・討論しあう事の重要性は、計り知れない可能性を秘め・真の友情を構築するものだと思います。社会的責任のある、フリーターやニートがはびこる今の時代、背負うものが、重いのか、軽いのか解りませんが、JCの事業・活動が時代の先駆けであれば…期待しております。

吉岡 典厚 先輩



「ふりむけば 心に咲くは 出会いの花」

この詩が9年間のJC活動のすべてじゃないかと思えます。その時、その場面で出逢った人たちに心から「ありがとう！感謝！」です。いつまでも、この感謝の気持ちを忘れることなく、残りの人生を心ゆくまで楽しみます。卒会してはじめて、こんな温かい気持ちになれました。あらためて、今まで出逢った人、これから出逢う人に「感謝！」

2006年度 社団法人日本青年会議所 中国地区山口ブロック協議会
会長公式訪問 14LOM合同例会「山口会議」

二 月 度 第 二 例 会 (山 口 会 議)

日時
平成18年2月11日(土)

場所
JAほうふとくち会館



2月11日防府とくち農協会館にて(社)日本青年会議所中国地区山口ブロック協議会会長公式訪問14LOM合同例会山口会議が開催されました。セレモニーでは、JC宣言を朗読させていただきました。その後、山口ブロックアワー入り、吉村会長より本年度の山口ブロックのスローガン「再起動～心清らかな美しい社会の創造～」の想いと山口ブロックの方針を話されました。また、委員会紹介では当ロムより出向されている大中隆義副会長が担当される3委員会を紹介され、山口未来ビジョン委員会への出向の杉山芳文委員長が所信と事業方針を述べられました。今回、私は舞台裏でご登壇される役員の方々の誘導等をさせていただいております。当日は、たくさんのメンバーにご出席いただき嬉しく思いました。これからも皆様のご協力をよろしく願います。

P.S. 山口ブロック協議会のホームページ (<http://2006.jcat.net/>) をご活用ください。

山口ブロック協議会 総務広報委員会出向 長岡 智之

